

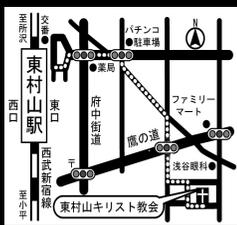
イースター 入場無料 チャペルコンサート

ミュージカルで
育んだ歌声にのせて
聖書の真実を伝える

午前の礼拝のメッセージも須郷先生が取り次いでくださいます。礼拝にも是非お越しください
午前10時30分からです。

日時：4月5日(日)
午後2時30分より

場所：東村山キリスト教会
東村山市本町3-9-95
Tel.042-393-3168



東村山キリスト教会



プロフィール

須郷裕介(すこうゆうすけ)

東京藝術大学音楽科卒。後、劇団四季ミュージカル俳優として活動。「クレイジー・フォー・ユー」「オペラ座の怪人」「ライオンキング」その他の演目のメインキャストや日本開幕時の出演など数々の舞台に出演。その後、牧師となり、聖書のみことばを語り歌う牧師として活動。全国各地の教会等で、賛美歌と共にミュージカルナンバー、国内外ポップス、クラシック等を歌いながら人の内面に切り込んで福音を伝えています。

私たちの教会は、聖書を神のことばと信じるプロテスタントのキリスト教会です。

<神のみことばファースト>

2月8日に衆議院選挙が行われました。最近、選挙のスローガンになることばに、「〇〇ファースト」ということばをよく見かけます。「生活者ファースト」「日本人ファースト」「都民ファースト」「アメリカファースト」など。何をファースト（最優先）にしたとしても、その基礎にある考え方はみな同じです。「物が豊かになれば、経済が成長すれば、私達の生活が豊かになれば、私達は幸せになれる」というのが、この世の常識的な考え方ではないでしょうか。しかし、神様が私達に教えているのは、「神のみことば（聖書のことば）ファースト」です。『イエスは答えられた。『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる』と書いてある』（マタイの福音書4章4節）。

イエス様は私達に、人はパンだけで生きるのではなく、神のみことばで生き、いのちのパンで生きることを教えてくださいました。このことを三つの点から見ていくことにしましょう。

1. 人はパンだけで生きるのではない

救い主キリストとしてのイエス様の公生涯が始まった直後に、イエス様は荒野で悪魔からの誘惑を受けました。イエス様が受けた悪魔の誘惑の一つが、パンの誘惑でした。イエス様は荒野で四十日四十夜断食し空腹で苦しんでいる時に、悪魔がイエス様に近づき、「あなたが神の子なら、石をパンに変えて、空腹を満たしなさい」と誘惑したのです。イエス様が神の御子（救い主キリスト）であるならば、イエス様がパンを満たすことで、この世の飢えを解決する誘惑でした。さらに言えば、神の御子の御力を用いて、この世の全ての問題を一気に解決する誘惑でした。その悪魔の誘惑に対して、イエス様は『人はパンだけで生きるのではない』と悪魔に答えたのです。イエス様は、私達人間が生きるためにパンが必要であることを知っています。しかし私達人間には、パンよりももっと大切なことがあるのです。私達人間は、パンのための神様、自分の欲望のための神様を求めます。しかしパン（自分の欲望）が手に入らないと、すぐさま役に立たない神様を捨てる罪を犯します。そしてさらに深刻な問題は、パンによって私達は救われないのです。パンが満ち溢れる日本の国で、私達は罪を犯します。パンの満ち溢れる国で、魂の飢え渴きは深刻です。

2. 人は神のみことばで生きる

イエス様が教えていることは、「パンファースト」でなく、「神のみことばファースト」（神のみことばで生きること）です。イエス様は、『まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます』（マタイの福音書6章33節）と教えています。私達が「神のみことばファースト」（神のみことばで生きる）ならば、必ず神様が私達の生活に必要なものを満たしてください。

3. 人はいのちのパンで生きる

イエス様は私達に、イエス様御自身が私達の魂の飢え渴きを満たす『いのちのパン』であることを教えています。『まことに、まことに、あなたがたに言います。信じる者は永遠のいのちを持っています。わたしはいのちのパンです』（ヨハネの福音書6章47、48節）。イエス様は、私達人間が死んでも生きる永遠のいのちを持ち、天国を目指し生きる者となるために、私達の罪の身代わりとなって十字架で死に、三日目に死から復活してくださいました。

今年は4月5日（日）が、イエス・キリストが死から復活したことを記念する、イースター（復活祭）です。東村山キリスト教会で行う

「イースター礼拝」「イースターチャペルコンサート」にお越し下さい。お待ちしております。

東村山キリスト教会牧師

滝野 晃人(たきの あきと)

